

グループワーク課題必要な備え

振り返り 支援したこと		
3名緊急ショート受け入れた 帰宅困難者（職員）を受け入れた トヨタビル4階避難所になっている 利用者、職員の安否確認 前日にデイサービスを昼食後など早めに切り上げ決めた 近所の方の安否確認 ボランティアの受け入れ近所のボランティア支援 電話での安否確認 施設職員は前倒しで出勤、宿泊もした	職場から水の流れを見て緊急性を感じた	
課題・必要な備え	支援策	担当
避難所が少ない。ない（コンビニ病院駐車場で待機） 地域と施設ぐるみで避難訓練出来たら 避難受け入れの施設は夜間1人で受け入れが大変 非常食が水没しないよう保管場所確認 ボランティアが来たのが1週間後だった 早めに避難を行う。早めにTvなど情報収集 防災の放送が聞こえなかった 何を持って避難するかを決めておく 要援護者を誰がどうやって避難させるか（地域支援者に責任や義務はない） 避難した先で要援護者を迎える環境が整っていない （ひどかった。体調が悪くなる。つらい。） まずは自助、安全な避難ルートを事前に考えておく 避難時、近所の方の声掛け 地域の声掛けだけでなくネットワークを作っておく。 地域でのかかわりが薄く、悪人もいる マニュアルの見直し、分かりやすいビジュアルマップ 「想定外」を想定するマニュアル作り 避難後、誰がどこに行ったか確認必要	他の民間事業所と提携 トヨタビルと郷野目町会も提携ができないか？ 夜間の体制での施設と地域との連携を作っていく 社協を通さないで受け入れられるボランティア開所 福祉避難所を早い段階で開所 防災グッズのチラシ 子供家族事前に引き取る、事前のショート利用 マンパワー、物資支援	市、町内会、施設 市、町内会、施設 町内会 市、施設 市